



景気低迷が、母の日の贈る人もらう人の意識にも影響!?

「母の日コム 贈る人もらう人アンケート2010」結果発表

お母さんがもらってうれしいものは、「モノのプレゼント」より「気持ち・愛」が同アンケート開始以来初めて1位に。
 母の日にかかる予算は、5,000円～10,000円未満が減り、3,000円未満が増える傾向に。

株式会社日比谷花壇(本社:東京都港区、代表取締役社長:宮島浩彰)は、食品、美容、運輸、旅行、ホテル、ソリューションなど生活関連産業の企業と提携し、2006年から、お母さんや奥様へありがたいの気持ちを伝えたいという方のために、母の日のプレゼントや過ごし方を紹介する情報提供ポータルサイト「母の日コム」(<http://www.hahanohi.com>)を毎年母の日期間限定で展開しています。このたび、インターネット上で、「母の日コム贈る人もらう人アンケート2010」(略称:母の日コムアンケート)を実施しましたので、その結果を以下の通り発表します。

《アンケート概要》

実施期間:2010年2月24日～3月18日

実施方法:インターネット上で、贈る人もらう人それぞれに、母の日についてアンケートを実施。

有効回答数、贈る人4,103人、もらう人709人。

* 「母の日コム贈る人もらう人アンケート」は、2006年から毎年実施しています。

《アンケート結果ダイジェスト》 * アンケート結果詳細は、別紙(次頁以降)を参照ください。

- ◆ お母さんがもらってうれしいものは、景気悪化前の2008年は、お花を含む「モノのプレゼント」が1位、2009年は「旅行など家族と過ごす時間」が1位へと移り、依然として景気低迷中と言われる今年2010年は「気持ち・愛」と答える割合が1位に。
- ◆ 母の日にかかる予算は、5,000円～10,000円未満が減り、3,000円未満が増える傾向に。
- ◆ 母の日にしてもらいたいお手伝いは、圧倒的に「食事の用意」、次いで「家の掃除」。
- ◆ お母さんがもらうとうれしい花は、長く楽しめる花である「鉢植え」や「プリザーブドフラワー」が多数。
- ◆ 母の日には、お母さん以外に、おばあちゃんや親戚のおばさま、奥様にも感謝の気持ちを伝える人も。

《母の日コムについて》

母の日期間限定の情報提供ポータルサイト「母の日コム」(<http://www.hahanohi.com>)では、母の日にプレゼントを贈ったり、一緒に時間を過ごしたりと、お母さんや奥様に日頃伝えきれない感謝の気持ちを届けるためのアイデアやヒントを紹介しています。

食品、美容、運輸、旅行、ホテル、ソリューションなど生活関連産業の企業を中心に提携し、2006年3月に立ち上げたこのサイトは、以来毎年3月中旬から5月末までの期間限定でオープン。今年も3月25日にグランドオープンし、5月31日まで展開します。

サイト内は、「フラワー」、「グルメ」、「スイーツ」、「くらし・生活」、「美・ファッション」、「癒し・健康」、「旅行」、「体験」の8つのカテゴリに分かれています。希望するテーマに沿って閲覧し、提携企業・団体のウェブサイトへ入り、希望の商品・サービスを購入いただくこともできます。またこのほか、国によって異なる母の日の習慣を紹介する「世界の母の日」特集、母への思いを詠んだ「母の日に贈るありがたいの俳句」コーナー、母の日をテーマにした「わたしとお母さんのとっておきエピソード」コーナー、キーワードで母の日のプレゼントを探ることができるコーナーなどを掲載しています。

母の日コムでは、5月第2日曜日(5月9日)の母の日に向け、各提携企業のコンテンツを順次追加し、より多くの方々に利用していただけるポータルサイトとして、コンテンツを充実させていく予定です。母の日コムは、花だけではなく多様なコンテンツを提供することで、提携企業と当社双方の顧客満足を実現し、パートナービジネスを強化していくことを目的としています。

《アンケート結果詳細》 *アンケート結果詳細は、4月9日(金)、母の日コム上でも公表します。

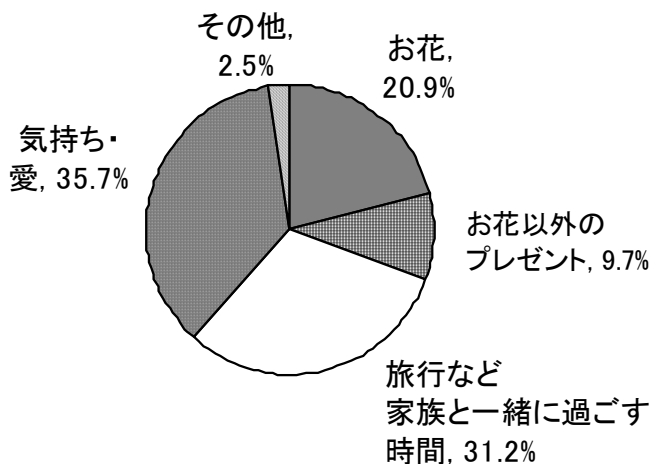
- ◆ お母さんがもらってうれしいものは、景気悪化前の2008年は「モノのプレゼント」が1位、2009年は「旅行など家族と過ごす時間」が1位へと移り、依然として景気低迷中と言われる今年2010年は、「気持ち・愛」と答える割合が1位に。

贈る側は、母の日には、お花やお花以外のプレゼントなど“モノのプレゼントを贈りたい”とする人が58.2%であるのに対し、もらう側のお母さんは、“モノのプレゼント”がうれしいとする人は、30.6%にとどまり、“気持ち・愛”、“家族と一緒に過ごす時間”をもらうとうれしいとする人が66.9%と過半数を超えています。またお母さんがもらいたいものは、2008年は“モノのプレゼント”、景気悪化直後2009年は“旅行など家族と一緒に過ごす時間”という回答が一番多く、2010年のアンケートでは“気持ち・愛”と答える割合が一番多くなっており、景気の影響を受けてか、もらう側の意識の変化が伺えます。

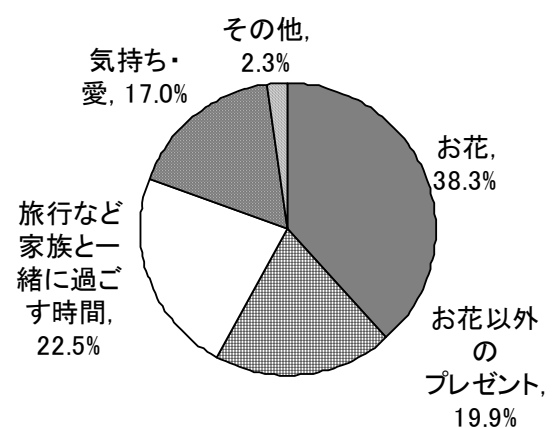
【もらう人】母の日にもらうとうれしいものはどれですか？

【贈る人】母の日に感謝を込めて贈りたいものはどれですか？

【もらう人】



【贈る人】

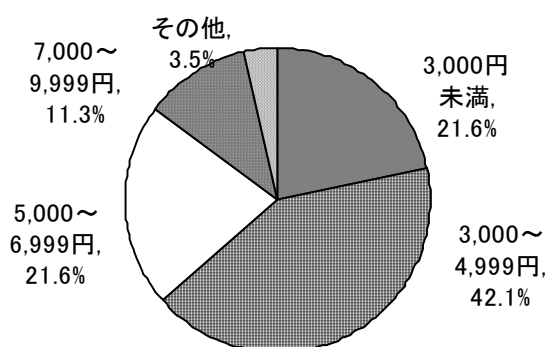


お母さんがもらってうれしいもの年別推移	2010	2009	2008
気持ち・愛	35.7%	24.9%	28.9%
旅行など家族と一緒に過ごす時間	31.2%	40.1%	27.6%
お花	20.9%	25.2%	20.7%
お花以外のプレゼント	9.7%	8.4%	20.7%
その他	2.5%	1.4%	2.2%

- ◆ 母の日にかかる予算は、5,000円～10,000円未満が減り、3,000円未満が増える傾向に。

3000円～5000円未満という回答が一番多く、5000円～10000円未満という回答は2008年は37.8%だったのに対し、2010年は32.9%と、減る傾向を示しています。一方、3000円未満という回答は、2008年は17.0%だったのに対し、2010年には21.6%と、4.6%増加しています。

【贈る人】今年の母の日のプレゼントの予算はどれくらいですか？

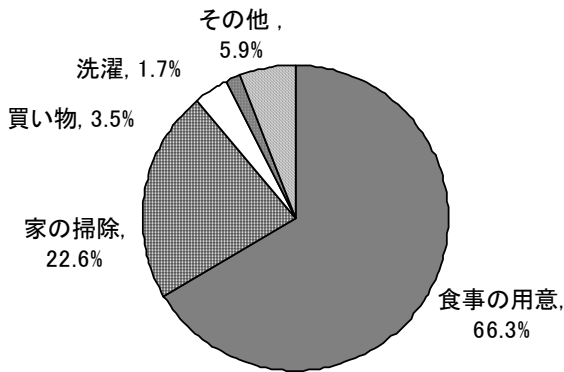


母の日のプレゼントの予算 年別推移	2010	2009	2008
3,000円未満	21.6%	20.0%	17.0%
3,000～4,999円	42.1%	43.5%	41.0%
5,000～6,999円	21.6%	20.8%	25.2%
7,000～9,999円	11.3%	12.0%	12.6%
その他	3.5%	3.7%	4.1%

◆ 母の日にしてもらいたいお手伝いは、圧倒的に「食事の用意」

「母の日にしてもらとうれしいお手伝いはどれですか?」という問いに対して、「食事の用意」が 66.3%と圧倒的に多く、次いで「家の掃除」(22.6%)、「買い物」(3.5%)、「洗濯」(1.7%)となっています。2008 年の同アンケート以来、この順位や割合にはほぼ変化はありませんが、今年の「その他」の回答には、「お風呂の用意」「ゴミ捨て」のほか、「育児」という回答もありました。

【もらう人】母の日にしてもらとうれしいお手伝いはどれですか?



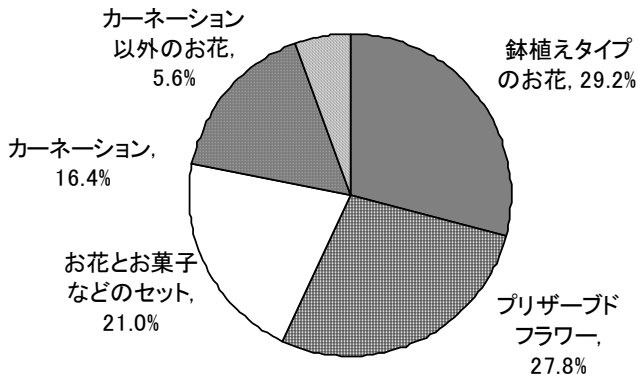
◆ お母さんがもらとうれしい花は、長く楽しめる「鉢植え」や「プリザーブドフラワー」。

もらう側は、長く楽しめる「鉢植え」や「プリザーブドフラワー」という回答が 1 位 2 位となっており、贈る側は、長く楽しめる「鉢植え」に次いで、母の日の象徴的な花「カーネーション」という回答が多くなっています。

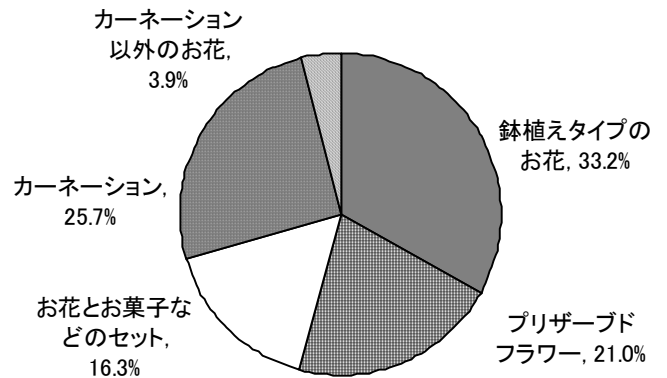
【もらう人】母の日にもらうとうれしいお花はどれですか?

【贈る人】母の日に贈りたいお花はどれですか?

【もらう人】



【贈る人】



◆ お母さん以外にも、おばあちゃんや親戚のおばさま、奥様にも感謝の気持ちを伝える人も。

母の日には、お母さん以外にも、身近なおばあちゃんや親戚のおばさま、奥様にも感謝の気持ちを伝えると答える回答がありました。またその他、「恩師の奥様」や「自分に」、「彼のお母さん」という回答などもありました。

【贈る人】母の日にお母さん以外に感謝の気持ちを伝える相手はいますか?

